

建設

委員会レポート

大津町営住宅条例の一部を改正する条例の制定

Q 町営住宅関係の改修で、今後どんな改修が予定されているか。

A 平成26年度までに西獄団地、北出口団地の通路改修、鍛冶の上団地、西鶴団地の屋根外壁を完了させる。以後はあけぼの団地の大型改修を予定している。

一般会計

Q 畜産振興対策として、今後あか牛の振興をどのように行うのか。

A あか牛と黒牛の価格差は最近の市場では、5〜6万円程度の差まで縮小しており、近年の健康志向や飼養管理の容易さ等、あか牛の良さが見直された結果である。今後もJA菊池や県畜産農協と連携しながら畜産振興対策事業補助金を有効活用し、あか牛の振興を図る。

Q 圃場整備事業は、機械化等により効率的な農業を図るために実施するものであるが、町の都市計画とのすり合わせはできているのか。

A 圃場整備事業は農振農用地区内の農用地が事業対象であり、都市計画との特別なすり合わせは行っていないが、5年に1回の農業振興地域整備計画の見直し時には、将来の町振興計画の観点から都市計画との整

合性を図っている。

Q 起業支援型地域雇用創造事業の委託や地域活性化補助金とそれぞれの事業があるが、連携をどう取っていくのか。

A 平成25年度から1年間の雇用対策として起業支援型地域雇用創造事業が実施される。この補助金で観光協会の事務補助員を1名雇用し観光協会の事務や町外へのPR活動を行う。地域活性化事業は社会資本整備総合交付金事業で平成25年度から4年間、まちづくり交付金でできた施設を活用し地域の活性化を行う予定である。この事業は行政が行うものではなく、地域づくり等の団体をお願いするものである。

Q 観光の分野で、観光協会の分野で、観光協会の明日の観光大津を創る会の二本立てでは町民にはわかりにくい。

A 明日の観光大津を創る会はイベント関係が主体であり、観光協会のイベント部会に参

加してもらい今までどおり祭りの企画運営をしてもらいたいと考えている。大津町の観光について今後1年かけて観光協会・明日の観光大津を創る会で協議を重ねていく。

Q 町は商工会に毎年助成金を出している。初市などの伝統行事にかかわっているのか。

A 商工会の事業としては、講習会等開催、総合振興事業、観光振興事業、青年女性部対策等の事業がありその中から新たな事業として全国展開支援事業も行っている。伝統行事などの活性化については今後話を進める。

Q ごみ減量化のポイントとして生ゴミにデイスボザーを設置し処理するのはどうか。

A 下水道に流入させることについては、現在の処理施設の能力もあり今後十分な検証が必要である。

Q 再生資源集団回収について、行政区

単位などで全町的に取り組むべきではないか。

A 現在六五団体が登録されているが減少傾向であり今後広報誌などで啓発しながら活動団体の維持、増加を図っていききたい。

Q 国道57号線の整備について、地域からの要望も含めて何か問題点はないか。

A 瀬田・大林地区はご要望は伺っている。中央分離帯があるので農耕車輛が横断できないとか、信号機の設定要望もあり、警察も含めてご要望に答えられるよう検討している。

Q 町営住宅維持費より住宅使用料が大きい。その差額は将来の住宅建設、大規模修繕の為に積み立てるのか。

A 現在多くの町営住宅をかかえているが居住者の移動は少ない。新規に建てることは考えず、今の住宅を長く利用してもらおうと考えている。

25年度農業集落排水特別会計予算

Q 下水道の維持管理費で不足が生じているが収入の見込はあるのか。

A 維持管理の経費を削減する為には、処理場を減らすか、流入人口を増やすしかない。錦野浄化センターを公共下水道へ、矢護川浄化センターを杉水浄化センターへ接続する方向への検討をする。



大津町浄化センター

経 済

主な予算



案内受付業務・まちづくり活動支援等

町交流センター管理費

684万円



駅改札・観光案内・清掃の各業務委託等

町ビジターセンター管理費

1,323万円



瀬田駅・吹田線、八迫線、灰塚室線

瀬田駅・吹田線等道路新設改良工事費

4,000万円



あけぼの団地等補修費

町営住宅維持費用

2,276万円



駅前楽善線工事にかかる補償費・用地費等

駅前楽善線の道路工事等

5,215万円

生 厚 委員会レポート

指定地域密着型サービスについて

Q 地域密着型とはどういう意味か。

A 大津町の介護保険被保険者証をもっている方だけが使える事業所で、できるだけ住み慣れた地域で、地域住民と共に生活を守っていくことを目標としたものである。

Q 夜間の訪問看護を自宅で受けたいとの声もあるが、例えば基準緩和などにより町に呼

び込めないか。

A 町独自で定めることのできる基準の範囲は限られており、また現在では大津町で企業がこの新しいサービスを経営として成り立たせるのも難しいだろうと考えている。ただし、今後の住民ニーズによっては将来導入する可能性はある。

学校運営協議会について

Q なぜ、新たに学校運営協議会を作る必要があるのか。

A 学校運営協議会は、学校と保護者や地

域住民が目標を共有し、一体となつて地域の子どもたちを育てていこうというものである。社会の変化により、規範に欠けたり、自立できない子どもたちが増えており、学校の力だけでは手が回らないのが実情である。そこ



美咲野小学生課外授業風景

で、学校が核になりながら、家庭や地域も一体となつてめざす子ども像を共有化して協働することを目指していく協議会が必要となってくる。

Q 学校の運営は校長が行うものであり、これでは責任の分散ではないか。また、効果が見られなかった場合はどうするのか。

A 学校運営の責任を取るのが校長であることに変わりはない。また設置するのは2年間としており、その間で検証を行い、継続するか検討する。

一般会計

福祉部

(健康福祉課)

Q 在宅療育センター「輝なつせ」は、利用に2〜3ヶ月待ちと聞いているが、どのような対応を考えているか。

A 今まで菊池圏域では療育事業所が「輝なつせ」しかなかったが、本年度4月に合志市社協の「れんがの家」、10月に菊陽学園の「すまいるクラブ」、12月に大津町に「白川おひさまクラブ」、2月に光の森の「えるびあ」と療育のできる事業所が増えており、解消の方向にあると考えている。事業所が増えていく状況については、今後周知を図る。

(健(検)診が増加傾向にある。場所

の状況について、乳幼児健診、大人の検診をこのまま同じ場所で続けるのか。

A 乳幼児健診と生活習慣病予防のための検診等を同じ場所で行うことについては、衛生面等を考慮して今後検討を行いながら進めていく。

(子育て支援課)

Q 保育園や家庭的保育室の今後の動向はどのように考えているか。

A 待機児童対策として保護者等の保育ニーズに応えるため、平成21年度から家庭的保育事業に取り組んでいるが、今後は事業の検証を行い

判断したい。また、仮に入所児童数が減少傾向になった場合には、まずは公立の大津保育園の定員減を行っていく予定である。ただし、公立の保育園の果たすべき役割、必要性も踏まえ、閉園までは考えていない。

Q 以前に、ミストシャワーについて一般質問があつていますが、今回備品購入費で検討はされたのか。

A 昨年、遮光シート等を設置して対応した。今回は計画していない。



おひさま保育室 (後迫)

文教 主な予算



大津南小学校音楽室 エアコン設置工事

200万円

広い音楽室において
高い空調効果を図るた
めに、埋め込みタイ
プ2基の設置を予定。傷
んだ床等もあわせて整
備を図る



学童保育 運営費等

5692万円

保護者が昼間家庭にいない児童に対して放課
後等に適切な遊び、および生活の場を提供

給食センタートイレ 等改修工事

400万円

改修により衛生効果の向上を図る

生涯学習センター 単独空調改修工事 (楽屋・リハーサル室)

130万円

老朽化した施設の改修を実施



文化財保存管理整備 費補助金

50万円

国指定重要文化財江藤家住宅の修理を実施

条例改正

大津町営住宅条例の一部を改正する条例について

Q 町営住宅の条例改正について、丁寧な説明を求める。

A 公営住宅法の一部改正に伴い、収入基準を地域の実情にそった上限額を定めることとなり、基準額を町条例に明確に記載することになった。基準額の変更はなく急激な基準の変化は混乱を招くため県内自治体も同様となる見込みである。



総務委員会現地調査

Q 収入が基準額を超えた入居者への対応はどうしているか。

A 3年間基準を超えた入居者は、収入超過者と認定し、最近2年間引続き基準を超え5年以上入居している入居者を高額所得者と認定している。どちらの場合も明け渡し努力義務があり、明け渡し請求の通知を出している。しかし、明け渡されないからと言って、退去を強制的に執行することはないが、家賃は収入超過者として高くなっている。



上鶴団地

入居基準早見表

区分	収入基準	世帯数別所得上限（単位：円）					
		世帯人数	単身世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯
一般階層	158,000以下	所得	1,896,000以下	2,276,000以下	2,656,000以下	3,036,000以下	3,416,000以下

25年度一般会計予算

Q 町で使用するコピー用紙の中で「木になる紙」を何%使用しているか。価格は割高か。

A 町で使用するコピー用紙全体の2・8%であり、価格は一般のコピー用紙が1冊300円（税抜き）、木になる紙は370円（税抜き）である。



木になる紙

Q 平成24年4月から交付している、からいもくんのオリジナルナンバープレートの利用状況はどうなっているか。

A からいもくんオリジナルナンバープレートの利用率は、12月末現在で約58%。特に農耕者の利用が多くなっている。



役場2Fのパスポート受付

Q パスポートの申請受付の利用状況はどうか。

A 23年度は10月から半年分で月平均約60件、24年度は1月までで月平均85件と増加しており、手続きが町でできることで住民の利便性が高まった。

Q 防災倉庫の食料の備蓄は足りるか。学校には備蓄されているか。

A 食料は保存期間25年の非常食を4200食分を購入予定。5年計画で随時、備えていく。学校にはヘルメット等の備品を備えていくが将来は必要だと考えている。



防災倉庫



からいもくんナンバープレート

総

務

主な予算

委員会レポート



パトロール中の青パト

防犯対策費

町の地域安全を
推進するための防
犯活動への支援、
防犯灯や街灯用蛍
光管の交換費用、
電気代や修繕費

2316万円



災害用発電機

災害対策費

453万円
各種の災害から住
民を守るための経費。
災害が発生した場
合に県と連絡するた
めの防災行政無線負
担金、広域災害や救
急搬送に利用する防
災消防ヘリコプター
の負担金、防災訓練
のための負担金



大林の牛舞い

地域づくり推進費

635万円
地域の一体感や日
常生活での安心感を
作り上げるために各
行政区や組などが行
う地域づくり活動へ
の支援など



前回の開票状況

参議院議員通常選挙費

1368万円
参議院議員
通常選挙に係
る執行経費。
投票管理者、
立会人の報
酬・費用弁償
及び投票事
務・開票事務
の時間外手当
など